



第七警備隊  
昭和二十年一月九日ト記憶ス

死亡時の状況  
受傷時カト全クナシニ戦死ト認定

左ノ通り承知シテカキテ甲各隊ニ通知ス

昭和二十三年 八月 十二日

入籍番号	本籍地	現住地	備考
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
第七警備隊			

備考

一本調書は死後者の身上関係一切を處理するものがあるから慎重

に且つ詳細に記入して下さる

他人から聞いて承知した事項 其の他 未考と云ふべき資料等は

其の旨を余白に記入して下さい

私ハ所定六十八年十一月八日入隊セシ為ニ君ニ編成當時ノ年月日等

ハ確實ナクハアリマセシ又二十五年五月頃ニ警備隊ニ

ニ編入シテリマセタリテ死亡調書モ警備隊庶務ニテ作成送付ノ事ト

思ヒマス 君ノ死亡モアノボニヨリ内地帰還中アノボニマカツテ

間ニ於テ猶も船中雷轟ニテ船ハ沈没生存者数名ナレド名簿中ニ無

為ニ死亡ト判寒 意ヒマス但此ニモ警備隊庶務ニテ聲イテ事デス

事實證明書

本籍地

現住所 右同

所屬部隊 第七特別陸戰隊

徵集年 昭和十五年 役種 現供 志願兵 官年級 死七前 死亡後

氏名

年 月 日生

留弁担当者 住所

續柄 氏名

内地港清 横濱留海軍港出港 昭和七年十二月十日

戦時到着年月日 シヨトノト 諸島ホニシテ島着 昭和八年二月二十日

勤務ノ概要 常ノ故情心旺盛ニシテ 殊ニ積極的ノ他ノ者ノ事觀トナレリ 死病迄ノ至極ニ氣力戰死 従軍ナ



課長

調査科長

調査

佐加

56年 7月 3日 6818

調査究明上必要なりきりまう  
 該當欄に必要事項を詳細に御記入の上御返送下さい

庶務主任



41

佐賀人  
 22.3.16  
 接

死 疫者 調査

本籍地

現住所 合 右

所属部隊

入隊年月 昭和十七年一月

職 級 水 長

年 月 日 昭和十七年四月八日

外地到着年月 昭和十七年五月十日

勤務概要

疾病及受傷

病名又及受傷

部位

横須賀高等海軍少尉隊

姓 名

氏 名

年 齢

全内地

全内地

地 名

病名

受傷

現 任 隊

職 級

兵 種

水 兵

入籍年月

備 考

設営隊員トシテ勤務ス

昭和十九年十月 日 疾病

病名 熱帯潰瘍(不定知)

傷時、状況、  
 葬時、状況、  
 葬所、状況、  
 葬時、状況、  
 葬所、状況、

死亡年月日  
 昭和二年  
 一月十日  
 死亡場所  
 死亡原因  
 戦病死

昭和二年一月十日  
 昭和二年一月十日

由入籍簿	等級一等兵曹	氏名
告本籍地		
者現住所		
所居親族	横領賀局氣付ウニウニ五	初陳隊

備考

- 一 本調書に死後者、身上関係一切を處理せり、其の遺書を且、詳細に記入し下す。
- 二 他人に關し承知せず尚且其旨未見、記入し下す。







昭和十九年十一月廿六日

病名  
ポ、ラエグ、鳥

発病原因  
熱帯マラリア (悪性マラリア)

時、状況  
体、各解、初、節痛、腰、痛、悪寒、寒、振、寒、

死亡年月日  
昭和二十年一月十三日 四時五分

死亡場所  
ポ、ラエグ、島、島、島

死亡区分  
戦病死

死時、状況  
餘り若し、年、一、風、(死、顔、一、安、う、寝、ノ、イ、様)

右證明ス

昭和二十年二月五日

本籍地  
所屬部隊

官軍級海軍一等海軍

677-10



32851



32

元 歿者 調 書

本籍地	[Redacted]
現任所	右 同
所屬部隊	吳第七特別陸戰隊 [Redacted] 隊
入隊年月日	昭和十五年七月一日 役控 魂後 (志) 兵控
官等級	[Redacted]
内地進出年月日	昭和十七年十二月十日 横濱賀軍港
戦地到着年月日	昭和十八年二月二十六日 下松島 本一ノ下島
勤務概要	<p>常に敵機心眩盛ニシテ銃ヲシテ積極的ニ戦フ者ノ實トシテ      發病迄ハ至極ニ果敢戦務ニ従事ス</p>
發病及傷年月日	昭和十九年十二月十六日
病名(及傷部位)	熱帯マラリア(悪性マラリア)

416

昭和三十五年一月十三日 四時五分 ホーランド島 病院

右申告ス

昭和三十一年 二月二十五日

本籍地	現住所	所属部隊	氏名	入籍 番号	昭和三十一年 兵曹
			備考 死亡時状況 採擷 伏せマ...		アマイ苦シクナイ風 (死ニ願ハシムカニ療方)

61670

死致者調書

南東方面海軍第百二十八航空廠

右二月

部隊

天助年月西曆八年七月一日

一等砲臺首

二月十八日

二月二十二日

自動車修理組立員

姓名  
職名

年月日

勤務地

勤務時間

勤務内容

勤務成績

勤務態度

勤務心得

勤務評価

勤務備考

勤務備考

7-13



昭和二十一年  
九月九日  
南東方面ニエライランドカロエニ於テ敵機四機ヲ  
モツテ我ガ上陸地ヲ空襲シ不幸ニシテ  
爆弾ノ弾片ニヨリ戦死ス (ハヤノ29)

死亡時の状

人籍名

本籍

出現住所

所属

南東方面海軍百八航空隊

部隊

右ニ同シ

昭和二十一年九月九日  
南東方面海軍百八航空隊  
一ノ十九

死亡証明書

一 本籍地

一 官職或名 南東空廠飛行員

一 死亡年月日 昭和三年二月二十日 年三十四

一 死亡場所 ラバウル病棟

一 戦死原因 戦病

一 病名 熱帯マラリヤ

右の通り証明す

昭和三年六月十三日

昭和三年六月十三日

本籍地 南東空廠飛行員 部隊

現況不明者消息調査依頼書(五年四月二十五日) 現況不明者消息調査依頼書(五年四月二十五日)

申告書

現況不明者消息調査依頼書(五年四月二十五日)

<p>現住所 [Redacted]</p>	<p>元等級 軍曹長 氏名 [Redacted]</p>	<p>本籍地(現住所) [Redacted]</p>	<p>等級 水長 氏名 [Redacted]</p>	<p>所轄名 根司 同陸軍令 年月日 [Redacted]</p>	<p>現住所 [Redacted]</p>	<p>戦病死 昭和二十一年二月六日 第八十胸椎骨折、右胸背脊流注膿瘍</p>	<p>死状の状況 [Redacted]</p>
---------------------------	--	--------------------------------	--	---	---------------------------	--	-----------------------------

東第一病室  
軍医大尉  
[Redacted]

13.99

小一  
棒受



欄 答

本人復員者の場合

本人復員者の場合

何れも御存じない

勤務してまいられたか

本人取勤の場合  
はどんな方法でど  
こへ取勤しましたか

本人はどんな最  
後に終ったと推  
定されますか

本人の消息を誰に  
たずねると判明しま  
すかその人の  
住所氏名等級

内地と陸地名及  
その年月日

復員時  
(郵名)

復員級郵先

(註)

○本票は吳高西内吳市下山宇町吳地方復興業務處理部復員業務課履歴係宛付す  
送送して下さい  
○知得事項は確定でも結構ですのら細大とまろ記入して下さい  
○消息は確認していただき他人から得た知得事項があつても必ず記註して下さい

大分

昭和二十三年九月十七日

佐世保地方復員局人事課調査係殿  
未復員者の消息に關する件回答

一曹記

戦病死

原籍地

死亡年月日

昭和二十年二月十六日

場所

ソロモン群島 和シヤン島 プイン

二病名

マラリア 兼 栄養失調

死事

本人戦死の旨は佐世保地方復員局へ報告済み又  
内地歸還(昭和二十一年八月)の新浦原地方復  
員局より遺骨遺留品等差し出しあり

(持)

昭和二十三年九月十七日  
佐世保地方復員局

死 殺 者 調 査

本 籍 地	現 住 所	所 屬 部 隊	入 隊 年 月	等 級	内 務 出 発 日	外 務 出 発 日	勤 務 の 概 要	受 傷 又 は 受 害 日	受 傷 又 は 受 害 部 位	受 傷 又 は 受 害 の 状 況
		佐世保海軍	昭和三年三月	少尉	昭和三年三月	昭和三年三月	先ず市場整備	昭和三年二月	左胸	拳銃
		部隊		兵 衛			佐世保港			
							三ノ浦			

269



死亡年月日

昭和五年三月二十三日 東京府葛飾区

死亡原因 疾病死

死亡時の状況

卒倒カヒイリマセリ

申告書

入籍母姓	本籍地	現住所	所属部隊
[Redacted]	[Redacted]	右令し	海軍 砲兵
等級	氏名	印	
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	

右の通知してゐる要すから申告致します

昭和五年八月十日

備考

現地終子相富(高上)野庄(高上)以流ナリ 同列次 残社管理  
 班之同查相成也  
 本姓渡川(高上)相成也 受遺者(高上)相成也  
 同列次(高上)相成也 受遺者(高上)相成也

264-10

43260

死没者調書

半島也

祖任所

折尾部

八間中

官才奴

由地遷涉

致死時

勳務 概案

後病者

病者(重傷者)

[Redacted]

二六〇部隊( )

役現役

共規衛生

秋方

六福者子 子規

昭和八年九月下旬

昭和八年十月下旬

昭和八年一月

現不明



262





事實證明書

行屬部隊

三六〇

部隊

( )

死後復官等級者海軍二等衛生兵曹

一水籍地

一現在所

右者昭和二十年三月十五日午後六時三十分

山口之群島ニ於テ戰死シテ死後ニ證明書

昭和二十年九月二十四日

證明書所屬部隊

一

二六〇部隊

( )

一水籍地

一現在所

官等級姓名

石

海軍上等主計兵曹

者

証書第一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇







5549

本館年

通任所

所任職

入館年月

官階級

姓名

籍貫

職名

空位(交代)年月日

現任(交代)年月日

備考(受領)年月日

大元海軍 教隊(第八週隊)

昭和九年一月

兵科(普通係)

上等

昭和七年五月 教隊艇 那沙美米組員(三兵港)

昭和九年一月十日 云々 同月

教設艇 神文海(通) 暗係員

武質農場(派遣)

昭和九年三月 日没病

マラー

備考(受領)年月日 八通武質農場(三兵港) 三日後本館 教隊艇

2191 24







正保四年四月廿一日 死亡場所 三浦郡 三浦村 三浦村 三浦村

九十七時辰 辰時 辰時 辰時 辰時

右。通水知まのりまきり申吉致の志す

年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日  
海軍一等兵曹 氏名

音本 音本 音本 音本 音本  
音本 音本 音本 音本 音本

音本 音本 音本 音本 音本  
音本 音本 音本 音本 音本

一本調音、死没者の身上関係一切を處理するものあり、かつ慎重に且許  
細に記入して下す

二人が所り承知した事、事柄、其の旨、年録、白に記入して下す

23  
10  
1

命事 即死致レテ居リヨリモ夕 死候ハ  
明十一日 下力島ノ 下力港ニ 八世港ノ 節  
焼去致レマシキ 小生モ 立合ヒマシキ  
右 [redacted] 討死、梅子下ス

去年、事下スガ 本船乗組、病死者

[redacted] 家 [redacted]

申渡向レシヨリ 本下子ニ 公報カ 果テ  
トノ事 下スガ 申調ベ、上ヨリ 申レリ 申候ヒ  
申上ツス 同人ハ 昭和二十年、四月二十七日  
スルウニ 第八梅軍 病院ニ 於テ 病死  
ト云、年ニヨリ 病院、首屋地ニ 土ツ  
段レマシ



昭和十一年六月三日  
 佐佐保第六特別陸戰隊  
 佐佐保第六特別陸戰隊

死歿者調書

本籍地

現住所 石岡

部所 佐佐保第六特別陸戰隊  
 佐佐保第六特別陸戰隊  
 佐佐保第六特別陸戰隊

入園 昭和三十二年十月五日  
 役種 徴兵 船込

階級 上等兵曹  
 氏名 [Redacted]  
 生年月日 [Redacted]  
 兵種 兵科(水夫)  
 入籍番號 [Redacted]

内地発着日 昭和三十八年五月九日  
 他泊中

戦地到着 同  
 六月一日

勤務の概要  
 昭和三十八年六月以降ソロモン群島方面に於て對空戦に從事し日夜敵機熾烈なる銃爆雲下に於て任務遂行に奮闘し六月十三日戦果を揚げ加えて困難な任務を自ら遂行

没後調査年月日 昭和三十八年五月三日

5215

5215

32

昭和二十年五月三日、三吾於ブルガビル島ブイ

昭和二十年五月三日、三吾於ブルガビル島ブイ

右 申告 告す

昭和二十年 五月 五日

本籍地

現住所

所屬部隊

氏名

任是保第... 隊

隊官等級

上尊兵曹

備考

(一) 調書は部隊長又は残務取扱者等呉地方復員局人事部長宛通

報す。責任者に於て知得しありすと認めしものみに付記載す。

(二) 兵鎮在籍の特務士官、准士官、下士官、兵に付て記載す。

(三) 同府縣人は勿論他府縣出身者に就ても記載す。

(四) 所屬しある範圍に於ても出来得る限り詳細に記載す。

(五) 他人より得たる情報に於ても出来得る限り記載す。

終

28270





6547

B

別紙其の二

現況不明者消息通知書

昭和二十一年三月二十二日

通知者

現住所

得島郡降等級元名

部隊等級氏

名本籍

現況不明者

現況不明者名簿

巻頁

部長

通現況不明者

前住消息

知

昭和二十一年三月二十二日  
得島郡降等級元名  
部隊等級氏  
名本籍  
昭和二十一年三月二十二日  
得島郡降等級元名  
部隊等級氏  
名本籍

事

復員者

承知し之者

共々他

項

参考事項

昭和二十一年三月二十二日  
得島郡降等級元名  
部隊等級氏  
名本籍  
昭和二十一年三月二十二日  
得島郡降等級元名  
部隊等級氏  
名本籍





No.

死歿者調書

海軍上等兵 (姓名)

昭和二十一年六月七日午後十一時頃戦死

状況

ソラノ(地名)依、強迫中イブ(地名)にて敵散  
兵の襲撃に會ひ即死

下等兵 南西艦支自動車長

347





昭和二十一年

昭和二十一年 九月 九日

申告者	現住所	本籍地	所屬部隊	階級	備考
氏名				上等兵	
				文部省大府	
				入籍番簿	

備考

- (一) 本欄者は部隊長等職務及未詳の者、其地方護員局人事部長宛の通報をなすと認めらるるに付記載すること
- (二) 呉鎮在籍者の持務官、准士官、下士官に付記載すること
- (三) 同府内又は外府に於て在籍する者、其地方護員局人事部長宛の通知をなすと認めらるるに付記載すること
- (四) 知得し得ざる範囲で生来在籍し詳細に記載すること
- (五) 他人の用を承知し、其事項を各官署に相率方を記載すること
- (六) 送付先

呉地方護員局人事部長宛

188-10



戦死確認書

海軍大臣特別根拠隊附

(東部五ノキヤ)

海軍上等兵曹

右之者昭和二十年八月六日  
海軍大臣特別根拠隊附  
交戦中  
戦死、遂に事、  
証候也

昭和二十一年二月十日

元海軍司政官



佐 5574 卷 3 番 5

本籍地	現住所	所屬部隊	入國年月	等級	内地渡來年月	外地到着年月	勤勞・檢査	疾病・死因	備考
	左	望月 被逐後 系山陸上少隊	昭和七年一月	上等機附兵	不明	不明	死因不明 (由大無負) 兼電機運轉員 勤勞	昭和七年八月十日 (即死)	昭和七年八月十日 被機銃擊中 胸刺 傷重 在是日 即死

死 後 考 調 書

調査究明上必要下ありき事あり  
 該高橋は 必要事項を詳細に御記入の上御送送下され  
 殿に用い左記調書





本籍地	私設者調書
現住所	[Redacted]
所属部隊	[Redacted]
入国年月日	[Redacted]
年級	[Redacted]
内地港灣出身年月日	[Redacted]
外地到着年月日	[Redacted]
勤務の概要	[Redacted]
長崎縣	[Redacted]
姓名又は受傷部位	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]

死亡区分

時 刻

死亡時の状況

昭和二十八年八月十四日 場所

(戦死認定書)

右の通り承知してありますから申告致します

昭和二十八年 八月十四日

申告	入籍番号	等級	氏名
申告	本籍地	級上	氏名
申告	現住所	在	
申告	所属部隊	依不特	

49-10